

## はじめに

近年の都市化や核家族化などの社会状況の変化に伴い、生涯学習・社会教育分野に期待される役割も変化してきている。これまでも本審議会では「自らの学びの活動」を発展させた「学び返し」を提唱してきたが、今回教育委員会から諮問を受け、議論を重ねた結果、その重要性を改めて認識し、生涯学習・社会教育が社会の中で果たす役割は大きいものとする。

それと同時に、施策のあり方についても社会状況に応じて見直すべきものとする。当初は、生涯学習を始める最初の段階の支援を展開してきたが、生涯学習という言葉が一般的に使用されるようになり、市民の活動は社会教育のみにとどまらず、スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動など、さまざまな方面に広がりを見せる中、どのような活動を支援すべきか、また、どのような支援が適切であるか、本答申が今後の施策の一助となることを期待している。